

宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について(確定値)

(平成24年1月11日実施)

1 生息数及び構成比

単位:羽

種 類	羽数	構成比:%	備 考
ガ ン 類	165,874	73.4	過去最高羽数
ハクチョウ類	13,257	5.9	過去5番目
カ モ 類	46,872	20.7	過去19番目
計	226,003	100.0	過去3番目

2 前年同期との比較

単位:羽

調査月日	ガ ン 類	ハクチョウ類	カ モ 類	計
平成24年1月11日	165,874	13,257	46,872	226,003
平成23年1月12日	149,740	16,077	81,219	247,036
増 減	16,134	2,820	34,347	21,033

3 主な確認地

(1)ガン類

今年の羽数

確認地	今年(羽)	昨年(羽)
蕪栗沼 (大崎市田尻)	80,527 羽	44,851
伊豆沼・内沼 (栗原市・登米市)	55,765 羽	83,712
化女沼 (大崎市)	22,888 羽	16,336

(2)ハクチョウ類

確認地	今年(羽)	昨年(羽)
伊豆沼・内沼 (栗原市・登米市)	3,423 羽	2,587
蕪栗沼 (大崎市田尻)	557 羽	732
落合直沢 (大和町)	731 羽	640

(3)カモ類

確認地	今年(羽)	昨年(羽)
江合橋上下流 (大崎市)	3,220 羽	5,010
伊豆沼・内沼 (栗原市・登米市)	3,111 羽	10,533
名取川四郎丸 (仙台市)	2,414 羽	1,792

数値は速報値であり、今後変動することがあります。  
確定値は2週間程度でホームページに掲載します。

4 調査箇所数

県内のガン,ハクチョウ,カモ等の飛来地約480箇所

5 調査人員

県職員,県自然保護員,蒲生を守る会及び日本雁を保護する会の会員等 104名

6 その他

本調査の内容については、宮城県自然保護課ホームページで確認できます。(明日以降更新)

HPアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/sizenhogo/>

7 飛来状況

ガン類については、自然増であり繁殖が順調にしているのだと思われる。  
ハクチョウ類については、例年並みである。  
カモ類については、地震による地盤沈下で湿地が増えたため、調査地点外へ分散したと思われる。